

# 幸縁幸福を招く 節分厄除祭



## 大和の光

3月号

《発行所》

大和教団  
仙台市青葉区錦町2-4-24  
大和教団本庁  
電話(代)022-261-2525番  
振替仙台02220-3-45512  
発行人 大和教団 定価50円



八咫鏡と太陽を  
かたどつたもの  
で、國家の隆昌  
と世界の共存共  
栄を意味してお  
ります。

神紋

大和の言こと

俺が私がと、自分の思った  
ことだけを言い張り、  
我を通そうとするところに  
和心はない。  
(大和神典第一之四一四言)

年末から二月までの神事が概ね執行できることに安堵す。例年は凍結などでのスリップにて車の事故があつたのだが、今年は何事もなく事終えたようだ。信奉者の皆さんのご奉仕の力、教職員の頑張りにて乗り切ってくれたことに嬉しく感謝したい。

昨年の十二月より祭事行事の神事の全てを嗣親以下教師の皆に委ねた。教報一月号、二月号には私の写真は皆無といってよい。信奉者の皆さん私のことを案じられていた人もおられたようだが、私はまだ元気である。拝神鎮魂行においての御神意なれば随順せざるを得ない。何でどうしての理屈は知らない。これまで私はそうして教団の運営を図ってきた。人知の力はたかが知れている。

神智の力は先の先を見通すもので、私共の及ばざる深きものがある。

宗教活動にあっても、これまでの活動のありようを豊かに太らせ給える数多の智恵を授かりしなり。その大神の大御心にどう応え副うべきかが問題である。これまで多くの方を受けられしも、その方に副うことのできぬ歯痒さがあった。

今年度は如何に実行をなし穩らすことができるかが大きな課題となる。御教え、御諭しの信解・言行に熱き心をもつて応えることなのだが、その熱が不足してのこれまでであった。

を神誓させて頂いた。今その為すべくの一つの活動に歩を進めている。来年度こそは大きく飛翔するを証明せんものと心明るくお務めをなしている。私のお役目は信仰教育による人づくりによるお救いと心を固めている。

正月三ヶ日の宮中一般参賀も二月二十三日の天皇陛下六十三歳お誕生日の一般参賀も人数制限の中で執り行われた。世の中もコロナからの解除が徐々になされてきている。しかしながら依然と感染者がなくなるわけではない。そのような世の中にどう対応生活してゆくかを、一人ひと

ひし禮曰公  
実

私もこれから少しづつ外に向けての行動もせねばの思いもある。その第一番目に、三月九日の新宗連七十周年総括式典が兵庫県の円應教さんで開催される。五年ぶりに諸先生ともご挨拶申し上げたいと思っている。翌日は京都で二人の先生にご挨拶を予定している。

春三月弥生ともなればいつときに自然の芽吹きともなる。私共の活動も大きく動き出す。楽しみはある。

りが模索しながらの生き方を考えねばないということである。

二〇二三年二月二十四日にロシアがウクライナへ侵攻を開始してより一年が経過した。双方に甚大なる犠牲者を出し続けており、第三国による仲介が期待されるが、当初より独

と。その御教えを拝し奉るも実践実行することが殆どできずにきている。神様の力だけに頼り、教師としての仕事を努めている。それ故の楽な仕事をしてきたということである。

これまでの活動の在り方を大きく転断せねばない。必ず此の年は力強くその道を歩むべくの事象をつくる

二月六日にはトルコ南東部にて発生したマグニチュード七・八の大地震は、計五万人以上が死亡するといふ未曾有の被害をもたらし、百万人以上がテント等での避難生活を余儀なくされているという。また学校が被災して学習が困難な子供は、シリア難民の子供たちも含めると四百万人に上るという。子供たちの学びの機会も含め、一日も早く人々が日常生活を取り戻すための支援を強めることが急がれる。

私はこれから少しづつ外に向けての行動もせねばの思いもある。その第一番目に、三月九日の新宗連七十周年総括式典が兵庫県の円應教さんで開催される。五年ぶりに諸先生ともご挨拶申し上げたいと思っている。翌日は京都で二人の先生にご挨拶を予定している。

# 立教八十年に向けて大和の御教えを天地に満たしましょ

二月五日前十一時より大國神社祈禱殿において、斎主嗣親様のもと、節分厄除祭が斎行された。

本年も新型コロナウイルス感染拡大の影響を鑑みて儀式のみの斎行となり、修祓之儀の後、祝詞奏上がなされ火祭祈祷が執行された。

斎主嗣親様以下祭員にて信奉者一人ひとりの願言が大前に言上げされ、祈願者一同の願事がお取り継ぎされた。

祭員による弓矢之儀では鬼門、裏鬼門へ所役の祈り言により、三度神弓の矢が放たれ、魔を射祓い、斎主嗣親様による豆打ちの儀では十表祓が行われ、全方位に豆が撒かれ天打

ち、地打ち、四方打ちやらいの祈り言の発声と共に祓い清められた。



祝詞を奏上される嗣親様

## 節分厄除祭

の御稟威を挙げ奉り歸路へと着いた。

結びに嗣親様よりご教話をお頂いて修祓となり、参列者は皆、神々全、健康長寿を祈念申し上げた。

大和の教信奉者は  
五人善導の奉謝行を  
実践致します。



斎主嗣親様より御教話を頂く



斎主嗣親様による豆打之儀

それは、炒ると豆から芽が出なくなります。そうです。悪い芽が出ない様に炒る訳です。そしてこの弓は桃の木で出来てあります。桃は魔を祓います。伊邪那岐神が伊邪那美神に逢うため黄泉国へ行つたところ色々な魔物等に追われることとなり、逃げる際に桃の実を投げ魔を祓つたという神話によるものです。

そして矢は葦で出来ております。葦には天地宇宙の法則が秘められております。葦の茎の内側を見ると左渦・右渦になつていて、宇宙の円運動をそのまま授かっている植物なのです。この様に神代の禁厭の御神具をしっかりと使わせて頂いて魔を祓つております。

もう一つ、本教には節分厄除の終(ひいらぎ)守りがございます。終を家の四つ角につけようと家の内も守られるといふ特別なお守りです。終を家の四つ角につけると家の内も守られるといふ特別なお守りです。

こちらの赤い人形(ひとつ)にて厄除して魔を祓つて無病息災をお祈り致します。

今年は癸卯の飛躍の年の巡りです。今日は癸卯で神様に

その笑顔は無敵である。  
戦わずして相手を降参させる力を持つている。  
その最強が赤ん坊の笑顔である。

(いきるちえ六七頁・第四之三二三言)

笑顔は無敵である。  
戦わずして相手を降参させる力を持つている。  
その最強が赤ん坊の笑顔である。

手を合わされたそ  
の心を、一年間し  
つかりと持ち続け  
て頂きたいと思  
います。

あなたの一聲が  
多くの人をお救いします  
たいわの道

大市神山出羽三山参詣登拝 萬人講のご案内

平成の御代替りて令和二年を迎えるとき  
本教出羽三山登拝行事は  
大神の大御心にて  
「心願の叶う御山」と  
称えられし大市神山参詣と  
出羽三山登拝が一体化され願望成就の神行と  
神化されました

この機を迎え改めまして萬人講の組織構築  
を推進させて頂くこととなりました  
講員の特典も種々ございますので奮ってご参加  
下されますようご案内申し上げます

大市神山出羽三山参詣登拝萬人講事務局  
事務局長 福内 原海 祐良 022-214-0808  
(タイワトラベル内)



寒中の一月十四日より二月三日までの二十一日間に亘り、毎朝午前六時より大國神社祈禱殿において、大神様の神威を押し奉る特別寒中火祭謹行が執行された。

結行を迎えた二月三日午前六時より、特別寒中火祭謹行結願行第二十一座並びに特別禁厭祈禱第二座、節分祭が厳修された。

修祓之儀の後、斎主嗣親様先達のもと大和祈詞を奉誦、綾瓊神歌にて御神名をお称えし、祝詞奏上の後、信奉者一人ひとりの願旨を言上げ、大道神祇奉唱、火祭祈禱が執行された。

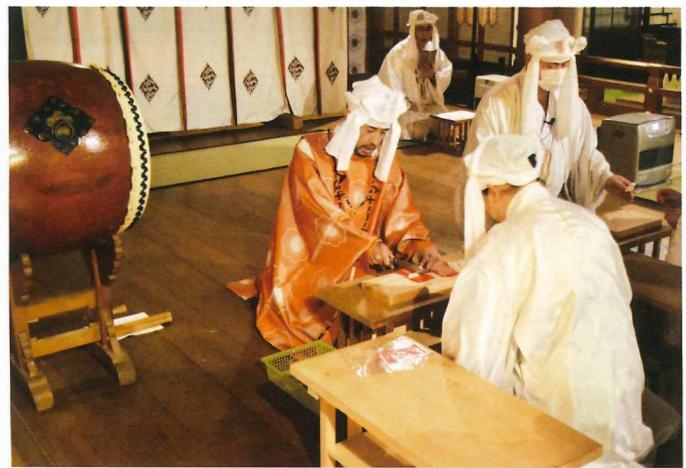


寒中の二十一日間、火祭祈祷が執行された

引き続き、悪しき因縁の道切り神事である特別禁厭祈祷の第二座が斎主嗣親様のもと執行された。

祝詞奏上の後、一同は大祓詞、六根清浄大祓、十種神宝を順に奉誦し、併せて御神餅切の秘神事が執行、氣合の込められし独特の作法により祈願者一同の願旨が神々に言上げされ、それぞれの悪因縁は断ち切られ幸縁となるごとの道が開かれた。

続いて、節分祭が斎行され、節分祭詞奏上の後、祭員弓矢之儀、斎主嗣親様による豆打之儀が執り行われた。



悪因縁断ち切り神事が厳修された

斎主嗣親様玉串拝礼を以つて諸祭儀は滞りなく申し修められ、本年の特別寒中火祭謹行も無事成満となつた。



## 嗣親様より結びの御教話を頂く

# 外寒行記

寒行巡回奉仕をさせて頂いて

一月二十八日、熊川知長教師先達のもと遠藤恭子教師とともに仙南方の外寒行をご奉仕させて頂き、一月三十日には熊川知長教師先達のもと遠藤恭子教師、信奉者の鷺尾雅子さんも加わり石巻方面、及び仙台市内外寒行をご奉仕させて頂きまし  
た。

二日間とも積雪も無く、巡り易い穏やかな環境のもとでご奉仕をさせて頂くことが出来ました。

信奉者宅の玄関先での神言奉唱にては、一軒一軒、気合を込めて力強く拝ませて頂き、信奉者はもとより

二月二十八日午前十時半より大和神光殿において、火難除盜難災除特別祈祷並びに六根修養会が斎主嗣親様のもと斎行された。

斎主拝礼の後、火難盜難除祝詞が奏上され、六根行祈願修行者が読み上げられた。斎主玉串拝礼、参列者玉串拝礼が行われ、大切な家や財産、家族の守護を祈念する特別祈祷は滞りなく申し修められた。儀式の結びに大和の庭が開かれ、一同はいきるちよよりの御教えを頂き、嗣親様より、大和の感謝の稽古と開祖様の笑顔の稽古を実践しますよとの御教導を賜つた。



信奉者宅にてお祓いとご祈念を申し上げた

## 永代奉齋慰靈のご案内

大國神社祖靈殿では  
教信奉者皆様の

先祖代々之靈  
故人の御靈

古人の御室

を永代にお祀り申し上げ  
させて頂きます

きせて頂きます

靈界並御魂の修理固成を  
お仕え奉るものです

お仕え奉るものにて  
面影を思ひ浮べて

逝きにし人を  
偲ぶ今日かな

（祖靈景仰歌）  
偲ぶ今日かな

自分自身が鍛えられた充実した寒行となりました。

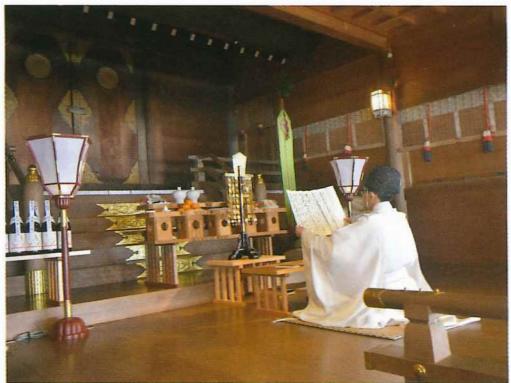
## 4月行事予定表

5月 28日	5月 25日	5月 22日	5月 19日	5月 16日	5月 13日	5月 10日	5月 7日	5月 4日	5月 1日
六根修會	開祖祭	みそぎ大行(～21)	みそぎ大行(～21)	神光龍神祭	親神感謝祭・祖靈万靈祭	月次祭・神子祈願祭	春の清掃奉仕	開祖祭	六根修養会
5月 28日	5月 25日	5月 22日	5月 19日	5月 16日	5月 13日	5月 10日	5月 7日	5月 4日	5月 1日
5月 28日	5月 25日	5月 22日	5月 19日	5月 16日	5月 13日	5月 10日	5月 7日	5月 4日	5月 1日
5月 28日	5月 25日	5月 22日	5月 19日	5月 16日	5月 13日	5月 10日	5月 7日	5月 4日	5月 1日

# 紀元祭

## 祈年祭

令和五年二月十七日、大國神社御本殿にて祈年祭が執行された。



建國の偉業をしのび祝詞が奏上された

日本書紀によると神武天皇が御即位されたのが辛酉の年正月一日であり、太陽暦において現在の二月十一日となり、この日が紀元節と定められている。また、二月十一日は昭和四十一年に「建国記念の日」として制定され、この日は建国を偲んで国を愛する心を養う日とされている。

御神前には海川山野の種々の神饌が献えられ、神武天皇の建国の偉業を偲び、現在一二六代続いている御皇室の歴史と日本国家国民の隆昌を御祈念申し上げた。

とじごいのまつりとも呼ばれ、とは稻の美称、こいは祈り、米や五穀の豊かな稔りを祈ることを意味し、人々の産業全般へのご加護を戴くべく祈念する尊い御祭りである。

今なお続く新型コロナウイルスの脅威や、長期化の様相を呈するロシアによるウクライナ侵略問題、またトルコにおける大震災等、世の中には次々と大きな事象が起きている。

大神等の大御稜威、御加護を賜り、

國家安泰、五穀豊穣、また里々家々

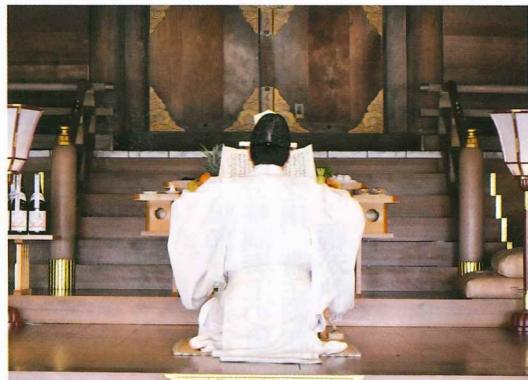
の国民の無病息災・疫病退散をも厳

かに只管に祈念された。

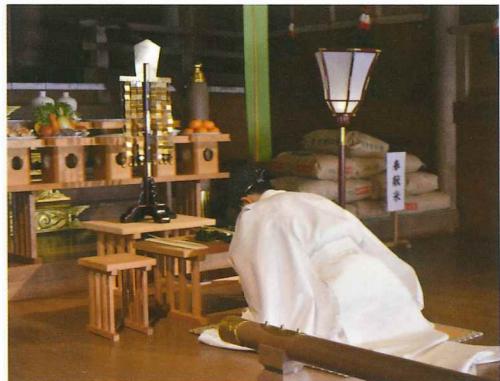
## 天長祭

二月二十三日午前十時より、大國神社御本殿において、天皇陛下のお誕生日を奉祝申し上げる天長祭が、斎主横尾匡彦教師により斎行された。

神前には海川山野の神饌物が供えられ、祈年祭詞が厳かに奏上、玉串奉奠後修祭となつた。



國家安泰・五穀豊穣が祈られた



天皇陛下の御誕生日を奉祝申し上げた

とき 三月二十六日（日）午前十時  
※十五分前には着座下さい

ところ 大國神社祈祷殿・大國地蔵広場



開祖 保積史子比咩命

開祖様への感謝のおこころ  
をお捧げ下さい

## 開祖様二十年祭 万靈水児慰靈祭



大和教団ホームページ URL  
<https://taiwakyodan.org/top/>

結びに聖寿万歳と国歌「君が代」  
が斎唱され、御皇室の限りない弥栄  
と國家安寧をお祈り申し上げた。

大和教団ホームページ  
において教主様のお言葉  
(ブログ)が日々更新さ  
れております。どうぞ、  
ご覧ください。

## 月例本部祭事のご案内

### 毎月五日 神光龍神祭

神光龍神様は出雲の龍神であり、大和教団発祥の聖地となる開教神大國主大神様の鎮まる土地をお授け下さり、大和の守護神とえられております。土地の売買を始め万事の幸縁を結ぶ龍神様です。

### 毎月十一日 親神感謝祭・祖靈万靈祭

親神感謝祭は、神様に感謝の祈りを捧げ、信仰の神教縁を結び固める大切な一日です。

また祖靈万靈祭は、ご先祖様を始め、縁ある御靈さま、万物一切の御靈さまに感謝の心を捧げる祭事です。

### 毎月二十八日 六根修養会

行をとることは、心を養うばかりでなく、同時に肉体の健康を支えてくれる現世の者も幽世の者も共に参行して、幸せの道を迎えるのが、本教団の優れた奇異なる行法です。信仰者として、修行には積極的に参加し、清々しい身と心となることです。

## かたくり祭

令和5年4月6日～4月下旬  
大國神社山野公園



カタクリ  
山の北斜面に群生する  
ユリ科の多年草です。  
古名は堅香子といい、  
万葉集にも詠まれ氣品  
ある姿です。  
樹木の芽吹く前に芽を  
出し頭上の樹木が展開  
して、日陰になる頃休眠  
に入ります。



大市神山千本桜  
毎年4月上旬～中旬頃  
に見頃を迎えます。  
詳しくは社務所まで、  
お問い合わせください。